

復興を長期的支援

いわきでアクサ生命社長

アクサ生命保険の安瀨聖司社長・最高経営責任者（CEO）は6日、いわき市のいわき商工会議所を訪れた。安瀨氏は「東日本大震災から13年が経過するが、復興を長期的に支援したい。商議所を通じて地域の中小企業を支える」と述べ、2024年度も復興支援を継続する方針を示した。

同社は11年から、被災地復興と震災の経験から学ぶ



いわき商議所を訪れて意見交換する安瀨氏

取り組みを続けており、新規契約に応じて寄付金を拠出するキャンペーンを展開。日本ユネスコ協会とともに取り組む減災教育プログラムや災害子ども教育支援の運営資金としている。

安瀨氏らは小野栄重会頭や根本克頼副会頭らと懇談し、震災後の復興の経過や今後のまちづくりの方針を聞きながら、今後の支援など意見交換した。